



# 2020年7月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH  
東京税関羽田税関支署

## 羽田空港貨物取扱量

総取扱量が前年同月比で5ヵ月連続減、積込量は20ヵ月連続減、取卸量は5ヵ月連続減

### 概要

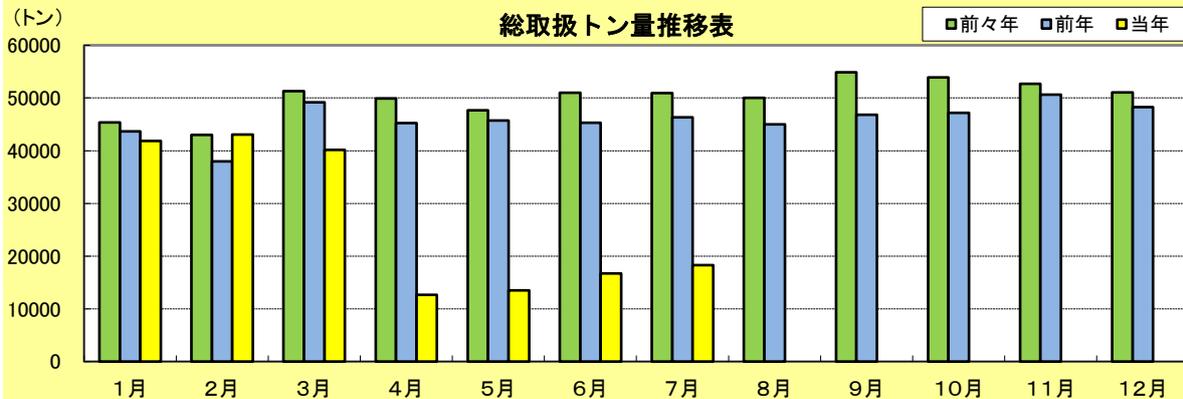
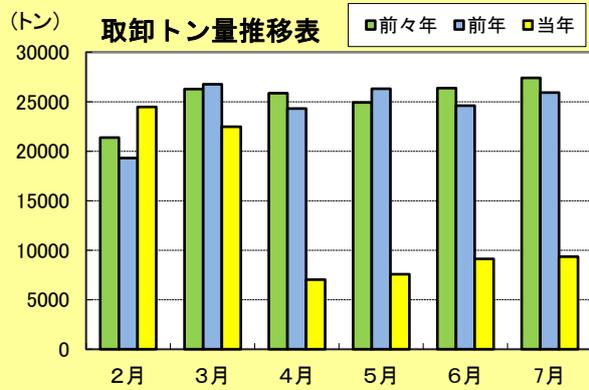
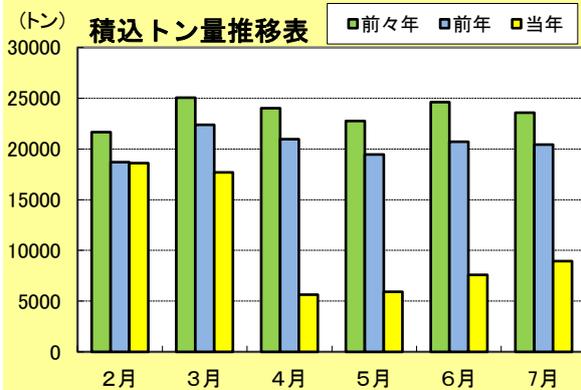
2020年7月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 18,305トン(前年同月比 60.5%減)

積込量 8,953トン(同 56.2%減)

取卸量 9,352トン(同 63.9%減)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量が5ヵ月連続、積込量は20ヵ月連続、取卸量は5ヵ月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。  
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



## 地域別通関動向

### ● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 495トン(前年同月比 65.7%減、シェア 14.0%)

その他地域通関 3,043トン(同 66.7%減、同 86.0%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は5ヵ月連続、その他地域通関は19ヵ月連続でマイナスとなった。

### ● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 3,285トン(前年同月比 60.1%減、シェア 50.5%)

その他地域通関 3,221トン(同 47.6%減、同 49.5%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、5ヵ月連続でマイナスとなった。



## 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 5,415トン(前年同月比 45.1%減)

取卸量 2,846トン(同 75.3%減)

となり、前年同月比でみると、積込量、取卸量ともに5ヵ月連続でマイナスとなった。



## 生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年7月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 467トン(前年同月比 54.4%減、シェア 14.2%)

ドライ貨物 2,818トン(同 60.9%減、同 85.8%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物38.3%(同40.9%減)、果物16.1%(同73.1%減)、野菜等17.2%(同49.2%減)、植物(切花等)9.3%(同68.7%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年7月			2019年7月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	3,285	39.9%	100.0%	8,238	98.7%	100.0%
生鮮	467	45.6%	14.2%	1,024	91.3%	12.4%
ドライ	2,818	39.1%	85.8%	7,214	99.9%	87.6%